令和元年(2019年)台風第19号 非常災害対策本部会議(第10回)

議事次第

日時:令和元年10月20日(日)16:00~

場所:官邸4階大会議室

1. 開会 【内閣官房長官】

2. 被害状況等報告 【内閣危機管理監】

3. 各省庁の対応状況 【各省大臣等】

4. 内閣総理大臣発言 【内閣総理大臣】

5. 閉会 【内閣官房長官】

令和元年台風第19号における災害廃棄物対策(冷和元年10月20日12時時点)

- 〇環境省職員のべ169名を11都県73市区町村に派遣。課長級職員を5県に派遣し、現地支援体制を強化。
- ○支援自治体の廃棄物担当職員のべ71名を4県6市町に派遣し、被災市町村に常駐。
- 〇仮置場へのごみ搬入支援をするため、ごみ収集車を名古屋市(4台を10/21~)が長野市に派遣予定。
- 〇本日から新たに、自衛隊と連携した災害廃棄物の積み込み支援を栃木県栃木市で開始。6県15市町村で自 衛隊と連携した活動を展開。
- 〇広域連携計画に基づき、長野県の災害廃棄物の広域処理に向けて富山県が中心となって調整中。
- 〇稲わら等の処理について、切れ目ない支援スキームを構築。

災害廃棄物処理に係る工程表

仮置場の開設、 収集体制の確保

発災後1~2週間程度

生活圏からの速やかな撤去、 仮置場への搬入

3~4调間程度

身近な仮置場からの 搬出開始

1ヶ月程度~

身近な仮置場からの 搬出完了

2~3ヶ月程度

最終的な 処理完了

◎東北

【宮城県】

1. 被害状況

- ●角田市(かくだし)、大河原町(おおがわらまち)、 丸森町(まるもりまち)等で多数の住家被害が発生
- ●泥のついた稲わらの処理が課題

2. 対応状況

- ●課長級職員が県に常駐支援、職員を6市8町に派遣
- ●仮置場を20市町53箇所で設置済み
- ●1市2町で自衛隊と連携した活動を展開
- ●稲わら等の処理について、切れ目ない支援スキー ムを構築

【福島県】

1. 被害状況

- ●福島市、いわき市、伊達市、田村市、本宮市(もと 1. 被害状況
- ●ごみ処理施設1施設、し尿処理施設1施設(郡山市) が浸水で稼働停止中

2. 対応状況

- ●課長級職員が県に常駐支援、職員を9市1町に派遣
- ●仮置場を18市町村28箇所で設置済み
- ●4市で自衛隊と連携した活動を展開
- ●施設稼働停止した郡山市の廃棄物を環境省保有焼 却施設(浪江町)で広域処理開始(10/19~)

◎関東

【栃木県】

1. 被害状況

- ●佐野市、栃木市、鹿沼市(かぬまし)、足利市等で多数の 住家被害が発生
- ●ごみ処理施設(那須烏山市(なすからすやまし))が浸水で 稼働停止中

2. 対応状況

- ●課長級職員が県に常駐支援、職員を8市1町に派遣
- ●仮置場を6市15箇所で設置済み
- ●2市 (10/20~栃木市) で自衛隊と連携した活動を展開
- ●施設稼働停止した那須烏山市、那珂川町(なかがわまち) の廃棄物を矢板市で広域処理開始(10/18~)

【茨城県】

- みやし)、郡山市、川内村等で多数の住家被害が発生 ●常陸大宮市(ひたちおおみやし)、水戸市、ひたちなか市、 常陸太田市(ひたちおおたし)、大子町(だいごまち)等で多 数の住家被害が発生
 - ●し尿処理施設(大子町(だいごまち))が浸水で稼働停止中 2. 対応状況
 - ●課長級職員が県に常駐支援、職員を4市1町に派遣
 - ●仮置場を6市町16筒所で設置済み
 - ●1市で自衛隊と連携した活動を展開
 - ●稼働停止施設のし尿の広域処理先を確保

◎中部

【長野県】

1. 被害状況

- ●長野市、佐久市(さくし)、中野 市、須坂市(すざかし)、千曲市 (ちくまし)、飯山市(いいやまし) 小布施町(おぶせまち)等で多数の 住家被害が発生
- ●最終処分場1施設(東御市(とう みし))が搬入道路損壊で稼働停止

2. 対応状況

- ●課長級職員が県に常駐支援、職 員を6市に派遣
- ●仮置場を13市町村27筒所で設置 済み
- ●1市で自衛隊と連携した活動を 展開
- ●ごみ収集車を名古屋市(4台を 10/21~)が長野市に派遣予定
- ●広域連携計画に基づき、災害廃 棄物の広域処理に向けて富山県が 中心となって調整中